

# ひがしやまっ子



## 修学旅行 ～体験・平和・歴史学習・仲間との交流～

今年度も新型コロナウイルスの関係で、6年生の修学旅行の行先【広島から高知・香川に】を変更して実施しました。大きく体調を崩す児童もなく、2泊3日（5月25日～27日）の日程を無事終えて帰校しました。保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝いたします。帰校後も感染対策を引き続き、徹底していきます。

子ども達はこの旅行で体験や学習を通して高知の歴史や自然を楽しみながら、集団生活や公共におけるマナーやルールの大切さも学ぶことができたと思います。

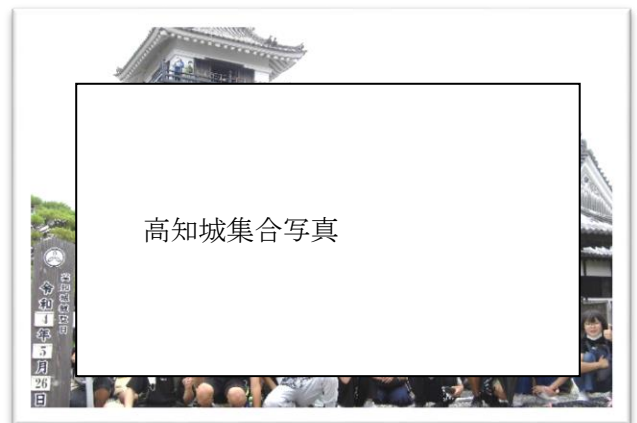
1日目は天候にも恵まれ、土佐町で全員がまき割り体験をし、羽釜で炊いた少しおこげのあるご飯を美味しくいただきました。午後からは早明浦湖でサップ、カナディアンカヌー体験。昨年の宿泊研修は雨天で海での体験ができなかったこともあり、ほとんどの児童が初めての中、最初は恐る恐るボードに乗り込むという状況でしたが、



ガイドさんの指導のもとあっという間に上達し、湖での楽しいひと時を過ごしました。

2日目は高知空襲についての講話からのスタートでした。実際に高知空襲を体験された方の話に引き込まれ、全員が真剣に講話を聴くことができました。今回は、広島での平和学習はできませんでしたが、自分たちの住んでいる高知県における戦争の爪痕を知り、深く学習することができました。高知城歴史博物館は学芸員の説明が大変分かりやすく、刀や兜に実際触れて歴史を学べました。高知城はじっくり味わう時間があまりなかったのですが、市内を一望できる天守閣の最上階まで全員が登ることができました。午後から心配していた雨が降り出しましたが、桂浜水族館、高知県立龍馬記念館、など、高知県の有名な観光地を巡り、高知の良さを改めて感じる事ができたのではないのでしょうか。

高知城集合写真



高知城集合写真



レオマワールド集合写真

最終日のレオマワールドでは仲間と共に楽しいひとときを存分に満喫していました。6年生が3日間を共に過ごすことで、お互いのよさにも気づき、子ども達同士の絆もこれまで以上に深まったのではないのでしょうか。家族一人一人を思い浮かべながらお土産を購入している児童の姿も印象的でした。修学旅行に行くことができたことに対

する家族への感謝の気持ちも忘れないでほしいと思います。この修学旅行での様々な経験と学びがこれからの学校生活に生かされることを期待しています。

## 宿泊研修 ~仲間との絆を深めて~

5年生48名全員で5月19日、20日に幡多青少年の家に宿泊研修に行ってきました。少し肌寒かったものの天候に恵まれ、1泊2日の日程を無事終えることができました。1日目の午前の研修は、仲間づくりを大研修室で行い、楽しみながら活動することができました。午後の研修は、海での活動を不安に感じている児童もいましたが、シーカヤックやダイビングの活動がありました。夜間の活動として計画していた「キャンドルサービス」の出し物では、実行委員がゲームを考え、自主的に運営することもできていました。和気藹々とした雰囲気にも包まれていた時間でした。就寝時刻後、初めての宿泊研修でなかなか眠りにつけぬ児童が数名いたようでした。

2日目は、午前6時20分起床。朝食後に「フォトラリー」を各班で協力して関門を通過して行くことができました。ボルタリングやドミノも体験し、帰校しました。

この宿泊研修を通して、5年生も、集団行動の大切さや公共の場でのマナーについて学ぶよい機会になりました。また、家庭が安心して過ごせる大切な場であることも知ることができたのではないのでしょうか。

また、これからの学校行事や来年の修学旅行に生かしてほしいと思います。



